

企業版ふるさと納税 鶴岡市寄附対象事業

※総合計画実施計画（R6～8）の総合戦略事業のうち原則、R6年度事業費1,000千円以上の事業を掲載。

基本目標 1 安心して働いていくためのしごとをつくり、担い手を育てる

1 付加価値の高い地域産業や魅力あるしごとづくりの促進		
(1) 高度な研究教育による新産業創出と起業家育成		
具体的な事業	事業内容	R6事業費 (千円)
先端研究産業支援センター管理運営事業	ベンチャー企業・研究開発型企業などの事業活動を支援するため、施設の適切な管理と利便性の確保を図る。	248,983
新産業創出地域基盤事業	慶應先端研の高度な研究機能・成果を生かした地元企業との共同研究及び新産業の開拓を進めるほか、慶應先端研と連携した各種事業、バイオ産業の集積に向けた取組を進める。また、鶴岡サイエンスパークの地域理解を深めるとともに、地元企業との連携強化を図るイベントやサイエンスパーク振興に向けた情報発信、交流プログラム実施、産学官連携強化に資する取組への支援を行う。	14,690
(2) 意欲を喚起し市民の暮らしを支えるはたらく場の確保・振興		
中小企業成長促進事業 (がんばる中小企業応援事業補助金)	市内の中小企業等が行う生産性向上・新製品開発・新分野展開等の取組を支援する。	20,000
地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 (鶴岡高専技術振興会事業補助金)	鶴岡工業高等専門学校と地域産業界の連携促進及び研究教育機能の充実を図るため、鶴岡高専技術振興会が行う産学連携事業等を支援する。	4,800
企業立地促進事業 (事業場設置助成金の要件見直し)	償却資産に係る固定資産税相当額の一部を支援する事業場設置助成金について、令和6年度から補助要件である資産取得額の緩和を行い、企業の立地誘導や設備投資を一層促進する。	185,898
産業団地開発推進事業	新たな産業団地整備に係る開発業務を鶴岡市開発公社に委託し、用地取得や実施設計、造成工事等を行うとともに、立地企業の誘導を図る。	555,289
SDGs 未来都市推進事業	SDGs 未来都市として、SDGs の普及啓発を行うとともに、企業や団体等のSDGs の達成に向けた取組を後押しするため、SDGs 宣言登録制度「つるおかSDGs 推進パートナー」により、官民連携の取組を推進する。	1,184
工業一般振興事業 (企業懇談会の実施)	首都圏等の企業と懇談会を開催し、企業動向の情報収集を行い、市内工業団地への企業立地と地元企業との取引拡大を図る。	1,848
地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 (地域資源活用研究開発支援事業補助金)	シルク産業及び産地の自立化を図るため、新製品・素材等の開発やブランド化を促進し、デザイン・品質・販売手法等における競争力を高める取組を支援する。	7,468
2 農林水産業の成長産業化の推進		
(1) 農業を支える人材の育成・確保		
農業人材育成確保事業	優れた経営感覚を持った農業者の育成・確保を図るため、就農初期の雇用就農者のスキルアップや独立就農者が実施する初期投資の負担軽減など、就農の形態や新規就農者を取り巻く情勢の変化に応じた段階別の支援を実施する。	134,564
地域定住農業者育成プロジェクト事業	学卒後の就農希望者やIターン者の自立に向け、山形大学農学部を中心に地域の関係機関・企業等で構成する地域定住農業者育成コンソーシアムによる人材育成のための総合的な取組を支援する。	3,592
農業経営者育成学校管理運営事業	地元はもとより、域外や農外から新たな人材を呼び込み、鶴岡市立農業経営者育成学校「SEADS（シーズ）」を適切に管理、運営し、研修生の研修開始から就農に向けた準備、営農開始後の経営安定化までサポートし、農業の未来を担う人材を育成する。	44,984
地域計画策定推進事業	目指すべき将来の農地利用の姿を明確にする地域計画の策定を進めるため、地域ごとに農業委員・農地利用最適化推進委員、JA等による対策チームを編成し、将来の地域の農業のあり方、農地利用についての話し合いを行う。	14,925

(2) 農産物の付加価値向上と販路拡大		
具体的な事業	事業内容	R6事業費 (千円)
鶴岡産農産物消費拡大事業 (鶴岡産農産物等販路拡大チャレンジ支援事業補助金)	農産物等の販路及び消費拡大を図るため、国内外での商談会の参加やE C販売など、新たな取組を行う事業者等に対して、その活動経費や販促資材製作経費を支援する。	1,000
農業6次産業化推進事業	農産物の付加価値向上と販路拡大を図るため、県事業や市独自の支援策による加工品開発や加工拠点施設の整備など農業の6次産業化に向けた取組を支援する。	3,393
(3) 効率的な木材生産と健全で豊かな森林づくり		
作業道整備事業	森林組合などが実施する作業道の開設及び敷砂利事業の支援を行い、林内路網の整備を推進し、森林整備や木材搬出等の効率化を図る。	9,000
林道念珠関線開設事業	林道の開設により、木材生産基盤となる林内路網の整備を行い、森林整備や木材搬出等の効率化を図る。	7,500
地域住宅活性化事業 (地域住宅活性化事業補助金)	つるおか住宅活性化ネットワークが行う鶴岡産木材を使用した「つるおか住宅」の新築を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して加算措置する。	3,500
地域住宅活性化事業 (地域住宅リフォーム支援事業補助金)	住宅のリフォーム工事を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して補助率、上限額を優遇するほか、移住世帯による空き家のリフォームを特別枠とする。 また、令和6年度は、多子世帯加算の新設、高齢者世帯や障害者世帯が行うバリアフリー化工事に対する福祉世帯加算の要件に医療的ケア児がいる世帯の追加、中心市街地の空き家活用に対する加算措置の拡充を行う。	74,883
森林環境教育推進事業	担い手育成の一環として、森林の身近さや多様な自然環境を体感させる森林学習事業を行うとともに、下刈りなどの森林作業を体験できる実習事業を行う。	3,508
森林環境譲与税活用事業	森林環境譲与税を活用し、担い手の育成・確保、木材生産の拡大、森林資源の利用拡大、森林の保全の各種施策を実施する。 また、市有林の豊富な資源を活用し、カーボンオフセットを意識した鶴岡市市有林整備計画を策定する。	150,502
高性能林業機械導入支援事業	高性能林業機械の導入を支援し、効率的・計画的かつ安全な木材生産を図る。	44,317
(4) 水産物の安定供給と漁村の活性化		
水産業成長産業化支援事業	県の水産業成長産業化支援事業補助金により、オーダーメイド型の漁業者支援を行うほか、県の予算枠から外れる漁業者に対し、市独自の「がんばる水産業応援事業補助金」を創設し、同様の支援を行う。	20,000
水産業振興推進事業	小学生を対象とした稚魚放流による環境学習の実施など、水産業の振興に向けた各種の取組を実施する。また、水産資源の維持・回復を図るため、活動主体である内水面漁協等の取組を支援する。	2,648
栽培漁業推進事業	水産資源の維持・回復の促進と漁家経営の安定を図るため、山形県漁協が実施する種苗育成及び放流に係る経費を県と沿岸3市町が連携し、支援する。	5,452
庄内浜水産物消費拡大推進事業	庄内浜産水産物をリードするトップブランドを創出し、付加価値向上による漁業者の所得向上を図るため、県等関係機関が設立する庄内浜ブランド創出協議会の事業費の一部を負担する。また、県漁協の直営店 海丸2号店での中食商品開発と販売実証事業を、県と沿岸市町で協調支援する。	1,826
魚の美味しいまち鶴岡キャンペーン事業	水産物の消費拡大のため地魚の消費拡大キャンペーンを春と秋に実施し、漁獲量減少により厳しい状況にある漁家経営の安定化と一般家庭への魚食普及を図る。	2,600
魚の美味しいまち鶴岡プロジェクト推進事業	飲食店・旅館等での地魚の消費拡大、一般家庭での魚食文化の普及、学校給食や庄内病院での地産地消を推進するため、低利用魚の活用促進、園児・児童・保護者を対象とするお魚教室やお魚出前教室、学校給食への地場産魚介類の納入支援を行う。	2,970

3 いきいきと働くことができる環境づくり		
(1) 本市の産業を支え発展に導くはたらく人の確保・育成		
具体的な事業	事業内容	R6事業費 (千円)
奨学金返済支援事業	県の奨学金返還支援事業に上乘せする本市独自の「つるおかエール奨学金返済支援事業」により支援を行い、若者の地元回帰や地元就職を促進する。 令和6年度は、対象となる就職先に荘内病院の看護職を加える。	25,306
若者地元定着・回帰促進事業	若者の地元定着・地元回帰を促進するため、地域外在住学生の就職活動や市内事業所のオンラインでの採用活動に要する経費を支援するほか、学生を対象としたオンラインインターンシップ「鶴岡シゴトリップ」や地元就職希望者と地元企業の交流イベント等を実施する。	10,763
労働福祉対策事業 (正社員化促進事業奨励金)	50歳未満の市内に在住・勤務する非正規雇用労働者を正社員に転換し、一定の期間継続雇用した事業者に奨励金を支給する。	5,500
労働力確保推進事業	人材確保、育成、定着を目指すモデル事業として、湯野浜温泉旅館の人手確保とサービス向上、関係人口の拡大に向けた研修等を支援する。	5,000
創業支援事業	新規創業者、移住開業者等の開業を支援する新規創業促進助成金に加え、起業家や創業間もない中小企業等が取り組む、先進的・革新的な新たなビジネスの確立や、事業化に資する取組みを支援する。また、第2期鶴岡イノベーションプログラムの実施を支援する。	30,000
産業人材育成支援事業 (産業ひとづくり支援事業補助金)	庄内産業振興センターが実施する起業家育成やWeb活用、企業連携等の経営支援・創業支援事業、ものづくり中核人材育成事業及び職業能力開発講座事業等を支援する。	24,445
4 ふるさと鶴岡を愛する教育の推進		
(1) 次代を担う人づくりの推進		
特別支援教育充実事業	特別な支援を要する児童・生徒等への適切な支援のため、教職員の特別支援教育力の向上に資する教職員研修や、専門家チームによる巡回相談の実施など、特別支援教育推進体制を充実させる。	2,154
教育相談・適応指導事業	専門的な知識を有する教育相談員を配置し、発達心理・知能検査などにより子どもの状態を把握することで、保護者や教師に適切な指導・助言を行う。	37,751
小学校GIGAスクール構想推進事業 中学校GIGAスクール構想推進事業	一人一台端末やデジタルドリルを活用し、多様な学習形態による児童生徒の情報活用能力の育成を図る。	154,130
外国語教育振興事業	外国語指導の充実を図るため、JETプログラムを活用してALTを招聘し、小中学校へ配置する。	31,333
「ふるさと鶴岡を愛する子ども」育成推進事業	地域と連携し、地域の人材を活用しながら、郷土の自然や歴史、文化、産業などについて積極的に学ぶとともに、「親子で楽しむ庄内論語」の活用や小学生スキー教室を行い、「ふるさと鶴岡」を愛する心を育む活動を実施する。	11,253
海洋教育推進事業	海洋教育を推進するため、教員向けの研修を行うとともに海洋教育を行う市内の小中学校に対して補助金を交付する。	15,700
チーム学校の推進支援事業	発達障害やいじめ、不登校、虐待などによる不安等の課題を抱える児童生徒を支援する※スクールカウンセラーや支援員、外国語学習を支援する外国語サポーター等を配置する。	165,964
地域とともにある学校づくり推進事業	学校運営の改善や児童生徒の健全育成をはかるため、学校と地域が連携、協働して学校運営に取り組む体制として、学校運営協議会制度を導入する学校（コミュニティスクール）の設置を支援する。	2,283
地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備事業	国が進める「休日の部活動の段階的な地域移行」を円滑に行うため、中学校の部活動の受け皿となる団体の整備や指導体制の充実を図る。	20,656

基本目標2 ひとの交わりを加速させ、移住者や関係人口を増やす

1 移住・定住・地元回帰の促進

(1) 移住・定住の促進

具体的な事業	事業内容	R6事業費 (千円)
移住・定住促進事業 (相談体制整備、情報発信、移住・定住サポート)	UIターンに伴う不安を解消するために、総合的な相談窓口として移住コーディネーターを配置するとともに、ホームページやリーフレット等による情報発信、首都圏で行われる移住相談会等への出展、移住体験プログラムや移住者交流会などを実施する。	12,190
移住・定住促進事業 (移住支援金)	国の制度を活用し、東京23区等の在住者(直近10年間で通算5年以上)が本市に移住・就職した場合等に移住に要する経費を支援する。	12,000
地域住宅活性化事業 ※再掲 (地域住宅活性化事業補助金)	つるおか住宅活性化ネットワークが行う鶴岡産木材を使用した「つるおか住宅」の新築を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して加算措置する。	3,500
地域住宅活性化事業 ※再掲 (地域住宅リフォーム支援事業補助金)	住宅のリフォーム工事を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して補助率、上限額を優遇するほか、移住世帯による空き家のリフォームを特別枠とする。 また、令和6年度は、多子世帯加算の新設、高齢者世帯や障害者世帯が行うバリアフリー化工事に対する福祉世帯加算の要件に医療的ケア児がいる世帯の追加、中心市街地の空き家活用に対する加算措置の拡充を行う。	74,883

(2) 人材の流入と定着を図る環境の整備

慶應義塾連携協定推進事業	第6期の三者協定に基づき、慶應先端研の研究教育活動に対し、県と協調して支援する。	350,435
がんメタボローム研究推進事業	庄内地域産業振興センターが、国立がん研究センター及び慶應先端研と連携して行うがんメタボローム研究活動や、がん・生活習慣病などの評価法の確立などを目指すがん地域医療モデル構築の取組を県と協調して支援する。	97,051
新産業創出地域基盤事業 (高校生バイオサミット in 鶴岡)	次代のバイオサイエンスやバイオ関連産業を担う人材育成・確保を図るため、全国の高校生を対象に「高校生バイオサミット in 鶴岡」を開催する。	1,250
高等教育機関連携促進事業	東北公益文科大学が行う地域課題解決事業、4つの高等教育機関の連携や研究成果の地域への情報発信を推進する「知の拠点庄内ワークショップ委員会」による各種連携事業、高校生等がAI(人工知能)の活用について学ぶやまがたAI部の活動等、市内の高等教育機関が実施する各事業に支援する。	2,545
若者・子育て世代応援推進事業 (つるおかミライ会議)	地域外に転出した若者の回帰を促すため、本市の資源を学習・体験し、地域で活躍する先輩との交流や若者同士が交流する機会を創出する。	2,000
若者つながり促進事業	本市公式LINEを活用し、就職や進学による本市からの転出者に対してプッシュ型で就職支援や移住定住に関する情報提供を行い、若い世代の地元回帰を促進する。	4,450
奨学金返済支援事業 ※再掲	県の奨学金返済支援事業に上乗せする本市独自の「つるおかエール奨学金返済支援事業」により支援を行い、若者の地元回帰や地元就職を促進する。 令和6年度は、対象となる就職先に荘内病院の看護職を加える。	25,306

2 関係人口・交流人口の拡大

(1) 文化資源の保存・継承・活用

文化財管理保存事業	地域文化の発展に資するため、文化財の保存修理及び未指定文化財調査を推進する。 安倍家住宅、旧東田川郡役所及び郡会議事堂、旧遠藤家住宅について、保存活用に向けた検討会や躯体の現状調査を行いながら保存修理を実施する	18,533
歴史的建造物保存事業 (国史跡松ヶ岡開墾場貯桑土蔵の保存修理)	国史跡松ヶ岡開墾場の貯桑土蔵の一部解体と部材等の調査を行いながら、復原整備を実施する。	44,298
シルクノチカラ未来創造事業	日本遺産「サムライゆかりのシルク」を生かし、本市近代化の礎となった絹産業の歴史文化の保存継承と交流人口拡大による地域活性化に向けた取組を行う。	4,889
史跡松ヶ岡開墾場管理運営事業	国指定史跡松ヶ岡開墾場の維持管理・一般公開を通して、歴史的・文化的資源の保存と活用を図る。	25,584
民俗芸能等保存伝承事業	民俗芸能等の保存団体が実施する担い手育成など保存継承のための取組を支援する。	1,912

(2) 鶴岡ならではの観光の振興		
具体的な事業	事業内容	R6事業費 (千円)
鶴岡DMO支援事業 (観光地域づくり推進補助金)	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューロー(以下「DEGAM」)が実施する旅行商品開発や地域と連携したコンテンツの造成に係る取組を支援し、食文化体験イベントや「詣でる つかる 頂きます」を核として「ガストロノミーツーリズム」の推進を図る。	1,494
鶴岡DMO支援事業 (観光誘客推進・体制強化補助金)	DEGAMが実施する観光ライトアップ事業や観光二次交通運行事業などの誘客体制強化事業を支援する。	8,800
シティプロモーション推進事業	3つの日本遺産をはじめ、本市の観光、食文化、産業など一体的なプロモーションを行い、本市の認知度向上を図る。	3,472
食文化創造都市推進事業 (ユネスコ食文化創造都市認定10周年記念事業)	ユネスコ食文化創造都市の認定10周年を記念し、和食展(国立科学博物館・全国巡回展)の開催、体験イベントや飲食店タイアップ等の連携事業の実施により誘客促進を図るとともに、市民フォーラムの開催を通じて食文化創造都市の推進に向けた機運醸成を図る。	29,077
食文化創造都市推進事業 (鶴岡ふうどガイド活動促進事業)	ガストロノミーツーリズムの推進に向けて、食材や食文化の魅力を発信する「鶴岡ふうどガイド」を育成し、交流人口の拡大や満足度の向上を図る。	2,238
観光一般事業・国際観光推進事業 (観光案内所等の運営)	市内にある観光案内所等において、観光案内や、交通機関・宿泊施設の案内など各種情報の提供、レンタサイクルの貸し出しなど、観光客へサービスを実施する。 また、駅前の観光案内所では、英語対応スタッフを配置し、インバウンド観光のさらなる推進を図る。	14,568
北前船日本遺産推進事業 (鶴岡市北前船日本遺産推進協議会補助金)	鶴岡市北前船日本遺産推進協議会による情報発信や普及啓発事業、環境整備、周遊促進等の取組を支援する。	1,000
観光地美化整備事業 (白山島落石防止対策工事)	令和2年6月に発生した落石に伴い、落石調査や応急対策を経て、遊歩道利用者の安全対策の観点から特に危険な箇所の落石防止対策工事を行う。	6,600
まつり振興事業	天神祭をはじめ各地域の伝統や地域資源を生かしたまつり等の開催を支援し、集客交流を促進する。	36,822
加茂水族館改築事業	令和8年度のリニューアルオープンに向け、令和5年度に着工した改築工事を継続実施する。	29,255
国際観光推進事業	鶴岡市中期観光戦略プラン(R6~R10)に基づき、インバウンド向け情報発信の強化を図る。令和6年度は、外国語(多言語)対応の支援やガイド育成などの受入環境整備、旅行商談会やファミトリップなどのインバウンドプロモーション事業に取り組むなど、観光客数や観光消費額の拡大を図る。	14,642
(3) 市民スポーツの振興		
保健体育総務費 (国際バドミントンU16推進協議会負担金)	国際バドミントンU16推進協議会が実施する「国際バドミントンU16大会」を支援する。	4,000
(4) 国際化の推進		
多文化共生推進事業	多様な言語の人々との円滑な意思疎通に向けて、外国人にも分かりやすく情報を伝える「やさしい日本語」の普及に取り組む。また、外国人のサポート体制や受け入れ体制の充実と多様な国際交流を図るため、出羽庄内国際村の施設を改修する。	73,937
(5) 交流・連携の推進と基盤の整備		
道の駅あつみ移転整備事業	日本海沿岸東北自動車道鼠ヶ関IC(仮称)隣接地に令和9年度の開業に向けて新たな道の駅をDBO(デザイン・ビルド・オペレート)方式により整備する。令和5年度に選定した事業者が行う業務が要求水準・提案内容に即して行われているかを確認するモニタリングを開始する。	16,094

基本目標3 結婚・出産の希望を持つひと、子育てするひとを全力で応援する

1 結婚支援の推進		
(1) 結婚を希望するひとを支援する環境づくりの推進		
具体的な事業	事業内容	R6事業費 (千円)
婚活支援事業	国の制度を活用し、結婚に伴う新生活のスタートアップ費用を支援するほか、「つるおか婚シェルジュ」の活動を支援するなど、社会全体で結婚を後押しする環境づくりを推進する。	30,962
2 妊娠・出産・子育ての支援		
(1) 子どもを産み育てやすい環境の充実		
子育て支援センター事業	子ども家庭支援センターを核として、子育てに関する相談や支援体制を強化し、安心して子育てできる環境づくりを促進する。	129,501
生殖補助医療費助成事業	生殖補助医療（体外受精・顕微授精等）を受ける夫婦に対し、経済的負担を軽減し治療を受けやすくするため、先進医療を含めた保険適用後の自己負担額の一部を助成する。	5,490
妊婦健康診査・家庭子育て機能育成事業 (赤ちゃん応援メッセージ・ギフト事業)	「伴走型相談支援」の充実を図るため、妊娠・出産した家庭に応援メッセージやギフトの贈呈を行う。	2,396
妊婦健康診査・家庭子育て機能育成事業 (妊婦歯科健康診査業務)	妊婦歯科健診を無料で実施し、妊婦の歯科口腔の健康保持を図る。	1,320
発達障害児支援事業	発達に課題を抱える子どもに対し、それぞれの特性に応じた支援を行うため、保育職員や家族等療育者のための研修会の開催、保育所等への訪問による支援を行う。	2,122
乳幼児健康診査・健康教育事業	乳幼児の心身の健康増進のため、乳幼児健康診査及び健康相談を実施して育児不安の軽減と子育て支援を行う。	8,732
予防接種事業	感染症の発生・蔓延の防止を図るため、乳幼児、学童、生徒などの定期予防接種や成人の風しん予防接種を実施するほか、高齢者のインフルエンザ・肺炎球菌の予防接種費用の一部助成を行う。	280,348
第3子以降の保育料無償化（市独自施策）	国の無償化の対象とならない0歳から2歳児までの保育料のうち、第3子以降を市独自で無償化する。	42,207
第3子以降の副食費無償化（市独自施策）	国の無償化の対象とならない副食費のうち、3歳から5歳児までの第3子以降の副食費を市独自で無償化する。	16,752
保育料負担軽減事業（県施策）	国の無償化の対象とならない0歳から2歳児までの保育料のうち、県事業の対象者（国基準第3及び第4階層、年収260万円～470万円）を無償化する。	127,229
子育て支援医療給付事業 (18歳までの医療費無償化)	子どもの医療費を18歳まで無償化する。	547,469
学校給食センター管理運営事業 (学校給食費の完全無償化)	市内在住の小中学生の学校給食費を子どもの人数や所得によらず完全無償化する。	556,450
つるおか森の保育事業	森の保育推進員を配置し、子どもたちが地域の森林や自然環境での体験を通じて、豊かな感性や健康な心と身体を養う自然体験プログラムを開発・実践する。	1,630
保育サービス関連事業 ・子どものための教育・保育給付事業 ・民間保育所等への各種補助事業 ・市立保育園管理運営事業 ・一時預かり事業 ・届出保育施設等運営費補助事業 ・私立幼稚園振興事業	子ども・子育て支援新制度に基づき、公立保育所の運営や、民間立認可保育所、公設民営認可保育所、民間立認定こども園及び地域型保育施設への保育委託又は教育・保育の実施に対する給付を行う。また、届出保育施設等の運営に対し補助金を交付するほか、多様な保育ニーズに対応するため、一時預かり、延長保育、発達支援保育などの特別保育事業を行う保育所等に補助金を交付するなどして、保育サービスの量と質の向上を図る。また、将来の保育資格取得を前提に人員を雇い上げる保育所等に支援をする。障害児加配職員の補助単価を引き上げる。また、年度途中から育児休業の取得を予定している職員がいる場合、年度当初から代替職員を配置する保育所に対し、支援を行う。	5,405,559

2 妊娠・出産・子育ての支援		
(1) 子どもを産み育てやすい環境の充実		
具体的な事業	事業内容	R6事業費 (千円)
病児保育事業	病児保育の利用登録・予約に係るオンラインシステムを導入し、利用手続に係る保護者の負担の軽減を図る。	11,342
児童福祉総務管理費 (第3期子ども・子育て支援事業計画の策定)	令和7年度から令和11年度までを計画期間とする「第3期子ども・子育て支援事業計画」を策定する。 また、第50回を記念した事業を実施する子どもまつりに対し、支援を行う。	11,662
出産・子育て応援交付金事業	妊産婦に対し、妊娠届出時及び出産後の乳児家庭訪問時の面談後に各5万円を給付する「経済的支援」と面談や継続的な情報発信を通じて必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」を一体的に実施する。	61,033
こども未来推進事業 (（仮称）こども会議) (キッズドームソライ利用料軽減実証事業)	屋内外のあそび場のあり方をはじめ、本市の子ども関連施策に子どもの意見を反映するため「（仮称）こども会議」を開催する。また、大型屋内遊戯施設のあり方に係る基礎データを検証するため、キッズドームソライの利用料軽減の実証事業を行う。	4,364
高校生等遠距離通学費支援事業	市内の高校生と致道館中学校の生徒に対し、公共交通による通学費と最寄りのバス停や駅までの燃料費の一部を支援する。	21,624
(1) 子どもを産み育てやすい環境の充実		
放課後児童対策事業	安定的な運営と取組を行い、児童の健全育成を図るため、放課後児童クラブに対して支援をする。また、タブレット型パソコンを使ったオンライン学習をするためのインターネット通信料の一部に対し、新たに支援を行う。	462,006
子ども見守りサポート事業	小学校の長期休業中等に地域団体がコミセン等を活用して地域児童を預かる取組を支援する。	2,800
放課後子ども教室推進事業	放課後の子どもの安全で安心な居場所づくりと子どもの体験活動の充実を図るため、放課後子ども教室の実施を推進する。	13,259
放課後児童クラブ管理運営事業	新たに整備し令和6年9月に開所する第五学区放課後児童クラブの運営を指定管理により実施する。	32,806
第五学区放課後児童クラブ整備事業	老朽化した第五学区学童保育施設を朝陽第五小学校の改築に合わせ整備し、安全安心に放課後を過ごすことができる環境を整える。	185,694
第三学区放課後児童クラブ整備事業	一部未耐震であり、老朽化している第三学区学童保育施設について、小学校近隣地に整備し、安全安心に放課後を過ごすことができる環境を整える。	181,067
鶴岡市総合保健福祉センター管理運営事業 (にこふるフリースペースの整備)	高校生からニーズがある放課後の送迎待ちや学習に使えるよう、にこふる1階をフリースペースとして整備する。	1,600
家庭教育推進事業	社会全体で子育てを応援し、子どもの健全な育成を図るため、家庭や地域の中で子育てを担う大人に対し、教育力の向上に資する情報や知識を得る学習機会を提供する。	2,465
3 男女共同参画の気運醸成		
(1) 男女共同参画の気運醸成		
男女共同参画推進事業	男女がともに家庭や地域、職場でその能力を一層発揮できるよう、令和3年度から5か年を計画期間とする「第2次鶴岡市男女共同参画計画」の推進を図る。 また、パートナーシップ制度や多様な価値観についての理解促進を図る。	130
輝く女性活躍推進プロジェクト事業	市職員の新規管理職等を対象とするイクボス研修会を開催し、仕事と家庭生活の両立の重要性についての意識付けを行い、全ての職員にとって働きやすい職場環境整備を図る。また、市民の女性を対象とした「つるおか小町Café」を開催し、自分らしく働き暮らすためのヒントを得る交流の場を提供し、総合計画の目指す「みんなが暮しやすい鶴岡」へと繋げていく。	537
中央公民館市民学習促進事業 (女性講座等)	女性の学習意欲を高め、男女共同参画社会の実現や家庭支援を目的として、かがやき女性塾、就労支援をはじめとする各種講座等を開催する。	597

基本目標4 地域の支え合いを通じて、まちの安全を守り、活気を生み出す

1 まちの賑わい創出と支え合うコミュニティの形成		
(1) 明るく元気な地域の活力の源となるまちの賑わいの創出		
具体的な事業	事業内容	R6事業費 (千円)
商店街振興対策事業 (鶴岡TMO事業補助金)	賑わいの創出を図るため、中心商店街や各種団体等が連携する各種イベントやセミナー、商店街の空き店舗の利活用を支援する。	6,000
まちなか若者創業・にぎわい応援事業 (まちなか賑わい創出業務委託料)	まちなか広場とその周辺の継続的な賑わい創出を図るため、イベント広場を利用した定期的・多発的なイベントを実施する。	3,000
まちなか若者創業・にぎわい応援事業 (中心市街地賑わい創出支援事業補助金)	中心市街地における賑わい創出を図るため、市内の複数事業者の団体等で行うイベントを支援する。	1,000
FOODEVER管理運営事業	令和5年10月から市で直営管理している食文化情報発信拠点FOODEVERについて、管理運営する運営事業者を募集する。 また、季節ごとの施設の装飾や植栽のイルミネーション等を行い賑わいの創出を図る。	7,816
(2) 快適な都市環境の形成		
中心市街地将来ビジョン推進事業 (中心市街地活性化基本計画の策定)	城下のまち鶴岡将来構想「鶴岡駅前地区将来ビジョン」の方針に基づき、社会実験等の効果検証を行いながら学び・活動エリアのあり方について検討する。あわせて、令和5年度に策定した中心市街地の今後の中長期的なまちづくり方針を示す「中心市街地将来ビジョン」のアクションプランとなる「中心市街地活性化基本計画(第3期)」を策定し、「ありたいまちの将来の姿」の実現のため、事業の進捗を図る。	8,867
都市計画道路鶴岡駅前線整備事業	鶴岡駅前地区の魅力向上を図るため、全農倉庫南側からエスモール方面に至る都市計画道路鶴岡駅前線の歩道整備を行い、歩行者が安心・快適に通行できる空間を整備する。	48,900
市民まちづくり活動促進事業	市民のまちづくり活動を支援し、多様な主体によるまちづくりへの参加を促進することにより、将来的な協働の担い手の発掘と人材育成を図る。また、ふるさと寄附金制度を活用したクラウドファンディングによるコースを運営し、活動団体が事業を実施するための資金調達を支援する。	3,215
官民連携まちづくり事業 (まちづくりセンター運営支援補助金)	まちづくり人材の育成と中心市街地の賑わい創出を推進するため、まちづくりセンターの運営経費を支援する。	2,600
(3) 公共交通の再編や整備による利便性の向上		
交通輸送対策事業	路線バス、藤島のデマンド交通、温海地域乗合タクシー運行、西郷地区のボランティア輸送への支援、羽黒及び朝日地域の市営バスの運行、路線バス運行事業者の車両更新経費への支援等、市民の生活交通の確保を図る。また、公共交通の利用促進に向けた検討・支援等を行う。	271,686
道の駅あつみ移転整備事業 ※再掲	日本海沿岸東北自動車道鼠ヶ関IC(仮称)隣接地に令和9年度の開業に向けて新たな道の駅をDBO(デザイン・ビルド・オペレート)方式により整備する。令和5年度に選定した事業者が行う業務が要求水準・提案内容に即して行われているかを確認するモニタリングを開始する。	16,094
高校生等遠距離通学費支援事業	市内の高校生と致道館中学校の生徒に対し、公共交通による通学費と最寄りのバス停や駅までの燃料費の一部を支援する。	21,624
(4) 助け合い、支え合う地域コミュニティづくりの推進		
コミュニティセンター等管理運営事業 地域コミュニティ推進事業	単位自治組織、広域コミュニティ組織の組織運営を支援し、基盤強化と地域の維持・活性化を図る。また、広域コミュニティ組織の強化に向けて、コミュニティ支援員を配置し、地域ビジョンの策定や地域の課題解決に向けた取組を支援する。	700,087
生涯学習振興事業	住民自治組織による生涯学習事業が多様な学習・交流活動の機会となり、また、地域づくり等に対応した取組につながるよう支援する。	16,918
地域まちづくり未来事業(鶴岡) (鶴岡地域まちづくり未来事業補助金)	鶴岡地域の広域コミュニティ組織が、未来に向けて取り組むまちづくり事業を支援し、住みよい、活力あふれる地域コミュニティの構築を推進する。	20,161

(4) 助け合い、支え合う地域コミュニティづくりの推進		
具体的な事業	事業内容	R6事業費 (千円)
地域まちづくり未来事業（藤島）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 未来に繋げる田園文化と多様な水田活用農業の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・藤島地域人と環境にやさしい農業推進事業 ・藤島農産物元気事業 ・庄内農業高等学校地域連携事業 ・藤島地域農の魅力拡大事業 2. 歴史と文化、交流が彩るふじのまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・藤島歴史公園「H i s u 花」魅力発信事業 ・藤島歴史公園「H i s u 花」から始まる地域づくり事業 ・東田川文化記念館利活用事業 ・藤島地域花咲かせ活動支援事業 ・藤棚の整備事業 ・ふじの里づくり事業 ・鶴岡伝統芸能祭開催事業 ・藤島地域里山整備活性化事業 ・ふじのまちかど整備事業 ・藤島地域観光拠点魅力アップ事業 ・藤島歴史公園案内表示板整備事業 3. 暮らしやすい“藤島”を実感できる生活基盤の再構築 <ul style="list-style-type: none"> ・長沼・八栄島地区地域公共交通導入事業 ・藤島地域公共交通再編事業 ・藤島文厚エリア検討事業 ・長沼温泉ぼっぼの湯活性化事業 	27,792
地域まちづくり未来事業（羽黒）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人を惹きつけ魅力あふれる観光の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・門前町歴史まちづくり推進事業 ・羽黒山スギ並木保全計画策定事業 ・松ヶ岡魅力創出支援事業 ・大鳥居周辺花いっぱい事業 ・出羽三山精進料理魅力発信事業 ・映画ロケ等支援事業 ・史跡松ヶ岡青空マルシェ支援事業 ・桜ヶ丘景観魅力発信事業 2. 地域の特徴を生かし価値を高める農業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・月山高原「黄金色の麦畑」創出事業 3. 活力ある地域づくりを担う地域コミュニティの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・羽黒地域のおしごとみ〜つけた事業 ・羽黒地域ふらっといっぽ事業 	14,184
地域まちづくり未来事業（榎引）	<ol style="list-style-type: none"> 1. フルーツの里づくりの推進と、地域資源の観光連携による魅力度の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・くしびきフルーツ振興プロジェクト事業 ・榎引地域都市農村交流促進事業 ・鶴岡市南部エリア観光周遊促進事業 2. 黒川能など貴重な歴史文化の継承と活用推進 <ul style="list-style-type: none"> ・黒川能保存伝承支援事業 ・能楽青年交流事業 ・榎引地域歴史文化施設ガイダンス整備事業 3. コミュニティの活性化と明るく健康で暮らしやすい地域づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・榎引地域デマンド交通導入事業 ・榎引地域花いっぱい運動で環境美化推進事業 ・くしびき夏のイベント推進事業 ・横綱柏戸記念館活性化事業 ・ゆ〜Town活性化事業 ・くしびき若者未来創造事業 ・榎引ゆかりの偉人展示会開催事業 	20,187

(4) 助け合い、支え合う地域コミュニティづくりの推進		
具体的な事業	事業内容	R6事業費 (千円)
地域まちづくり未来事業（朝日）	1. 中山間地域における定住環境の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・朝日地域若者語らいの場ありのまま未来プロジェクト事業 ・朝日地域地域内交通調査研究事業 ・朝日地域大鳥地区移動支援モデル事業 ・朝日地域共創プロジェクト支援事業 ・朝日地域助け合い玄関前除雪支援事業 ・朝日地域安全・安心な除排雪支援事業 ・大鳥自然の家環境教育推進事業 ・かたくり温泉運営支援事業 ・朝日地域フレイル予防事業 2. 森林資源、自然環境などを活用し、中山間地に特化した農林業の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・朝日地域若者農業者支援事業 ・朝日地域山の恵み産地化事業 3. 自然、文化、風土など、地域資源を活用した観光の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・朝日地域観光あいのりタクシー運行事業 ・六十里越街道魅力発信事業 ・桧原二ノ俣峠越山道復元事業 	19,278
地域まちづくり未来事業（温海）	1. あつみ温泉と道の駅を拠点とした地域振興 <ul style="list-style-type: none"> ・温海地域水産物販売実証実験事業 2. 自然・歴史・文化を生かした交流人口、関係人口の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・温海地域支援ネットワーク推進事業 ・温海地域家族まるごと移住体験事業 ・温海地域体験旅行推進事業 ・温海地域教育環境充実事業 3. 地域特性を生かした農林水産業の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・温海地域在来作物振興事業 ・温海地域小ロット農産物生産振興事業 ・温海地域伝統的工芸品振興事業 4. 海・山・自然豊かに暮らし続けられる環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・温海地域自然資源を生かした教育環境整備による定住促進事業 ・温海地域養蚕環境整備事業 	20,138
(5) 過疎地域の活性化		
過疎対策推進事業 (集落支援員配置、集落対策事業)	朝日・温海地域に集落支援員を配置し、住民との協働により地域の実情に応じた実効性のある集落対策を推進する。	6,994
2 安全・安心な暮らしを守る		
(1) 医療提供体制の充実		
臨床研修医受入事業	臨床研修医の募集を行い、臨床研修医秘書を配置するなど受入体制を整備することにより、研修環境の充実を図る。	9,311
高度医療機器等整備事業	地域の基幹病院として医療機能の充実を図るため、高度医療機器等の計画的な整備を行う。	681,593
医師修学資金貸与事業	荘内病院に勤務する医師の確保に向けて、大学卒業後、病院に勤務する意志を有する医学生に対して修学に必要な資金を貸与する。	14,094
医師確保対策事業	診療体制の充実を図るため、出張医の派遣を受けるとともに、医療人材紹介会社を活用した医師確保に取り組むなど、医療提供体制の充実を図る。	268,213

(2) 高齢者が健康で生き生きとした地域の実現		
具体的な事業	事業内容	R6事業費 (千円)
生活支援体制整備事業	各地域包括支援センターに生活支援コーディネーターを配置し、それぞれの地域の社会資源を掘り起こし、生活課題の解決を図る。また、他の地域づくり関係者と連携し、不足するサービスの創出に向け働きかけを行い、住民同士の支え合いによる地域づくりの取組を推進する。	48,013
地域ケア会議推進事業	高齢者の身体機能の維持と生活の質の向上のためのケアマネジメントの普及を図るとともに、地域課題の発見やニーズの集積を行い、これらの解決に必要な地域づくり、資源開発、政策形成につなげるために地域ケア会議を開催する。	1,303
訪問型家族介護者支援事業	医療機関から退院する際、家族介護者に対して、理学療法士などの専門職が自宅に訪問して、介護技術や知識の伝達を行う。	3,203
転ばない生活支援事業	65歳以上で、介護予防・日常生活支援総合事業対象者または同相当の歩行に不安のある人を対象に、住居に手すりを取り付ける費用、シルバーカーや歩行器、多点杖の購入費用の一部に対し、支援を行う。	1,855
在宅医療・介護連携推進事業	高齢社会に対応した切れ目のない在宅医療と介護の提供体制を構築するため、多職種研修会の開催やICTを活用した連携ツールの利用促進等、鶴岡地区医師会や荘内病院と連携を図りながら一体的な地域包括ケアに取り組む。 令和6年度は、市及び市内全介護サービス事業所を対象に、市への各種書類の提出、市からの情報提供及び介護サービス事業者間の連絡調整等のデジタル化を推進する。	21,833
(3) こころと体の健康づくりの推進		
長沼温泉ぼっぼの湯管理運営事業	長沼温泉ぼっぼの湯を地元密着型組織により運営し、フレイル予防をはじめとした各種取組を実施し、地域住民の健康増進に係る利活用を図る。	88,330
くしびき温泉ゆ〜Town管理運営事業	くしびき温泉ゆ〜Townを地元密着型組織により運営し、フレイル予防をはじめとした各種取組を実施し、地域住民の健康増進に係る利活用を図る。	83,523
いきいき市民の健康づくり推進事業	地域住民や関連団体との健康づくり事業を推進するとともに、健康づくり活動のリーダー育成を図る。	2,006
健康教育・相談事業	生活習慣病の予防のため、働きざかりの年代に対して健康づくりセミナーや個別健康支援プログラムを活用したヘルスアップセミナーを実施するとともに、「健康づくりサポーター」を支援する。	1,796
健康診査事業 後期高齢者医療保険健康診査事業	がん、心臓病、脳卒中等の生活習慣病予防や早期発見のための健康診査をそれぞれの年代に応じて適切に実施し、市民の健康の保持増進を図る。 また、40歳未満の若年層を対象とした健康づくりへの意識啓発、健診の実施により生活習慣病の予防を図る。	276,386
がん検診受診率向上対策事業	受診機会の確保のため、日曜日がん検診、被扶養者の未受診者検診、障害者検診等を実施する。また、キャンペーンによる普及啓発や、未受診者・未申込者への受診勧奨、がん予防重点地区への健康教育等により、がん検診の受診率向上を図る。	6,691
中学生胃がん予防事業	中学2年生を対象にしたピロリ菌検査と除菌治療の実施により、胃がん発症を予防し、胃がんの撲滅を目指す。検査や治療に関する正しい情報発信と、家族の相談支援も併せて行い胃がん予防を推進する。	1,991
こころの健康づくり推進事業	市民の自殺予防に対する意識向上と相互理解を深めるためネットワークを構築し、普及啓発活動やこころの健康相談を実施するとともに、ハイリスク者やひきこもりの若者に対して個別相談支援を実施する。 令和6年度は、児童生徒が心の危機に気づき、自ら助けを求め、生徒間で助け合いの行動ができるようになるため、小中学校で外部講師による授業を実施する。また、教員、保護者、学童保育職員等へのSOSの受け止め方教育を実施する。	2,737
地域の福祉力強化推進事業	地域課題の解決力の強化を図るため、地域福祉に関する実態調査、買い物支援実証事業、コミュニティソーシャルワーク研修を行う。	3,729
新産業創出地域基盤事業 (鶴岡みらい健康調査)	慶應先端研や医師会、関係機関で構成する鶴岡みらい健康調査に係る推進会議を開催し、関係団体間のオーソライズを図る。また、取組の意義やコホート研究の可能性について市民とともに考えるセミナーを開催する。	1,035
健康増進情報システム運用事業	これまで紙媒体で管理してきた保健師の訪問・相談記録等を健康増進情報システムに入力して情報管理・共有し、市民対応の向上を図る。	11,032
保健対策事業 (保健行動計画の策定)	生涯の健康づくりを推進する「いきいき健康つるおか21」保健行動計画に基づき、市民への健康啓発を図る。 令和6年度は、次期の保健行動計画(R7～R11)を策定する。	1,021

(4) 地域の防災・防犯力の強化		
具体的な事業	事業内容	R6事業費 (千円)
避難行動要支援者個別避難計画作成支援事業	災害時の避難に支援が必要な方の個別避難計画について、福祉専門職の参画により町内会等の負担を軽減し、計画作成を促進する。 また、津波被害が予測される沿岸地域や、市街地の浸水害が予測される地域の計画作成を優先的に取り組む。	2,180
災害に強いまちづくり事業 (研修会・防災講演会の開催)	山形県沖地震発災から5年の節目を迎え、改めて災害に強い地域づくりを考える防災講演会等を開催し、近年頻発する自然災害の被害を未然に防ぐ対策と災害時の対応策を学び、地域の防災体制を強化し安全で安心な地域づくりを目指す。	785
(5) 安全・安心な生活基盤の整備		
地域住宅活性化事業 ※再掲 (地域住宅活性化事業補助金)	つるおか住宅活性化ネットワークが行う鶴岡産木材を使用した「つるおか住宅」の新築を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して加算措置する。	3,500
地域住宅活性化事業 ※再掲 (地域住宅リフォーム支援事業補助金)	住宅のリフォーム工事を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して補助率、上限額を優遇するほか、移住世帯による空き家のリフォームを特別枠とする。 また、令和6年度は、多子世帯加算の新設、高齢者世帯や障害者世帯が行うバリアフリー化工事に対する福祉世帯加算の要件に医療的ケア児がいる世帯の追加、中心市街地の空き家活用に対する加算措置の拡充を行う。	74,883
転ばない生活支援事業 ※再掲	65歳以上で、介護予防・日常生活支援総合事業対象者または同相当の歩行に不安のある人を対象に、住居に手すりを取り付ける費用、シルバーカーや歩行器、多点杖の購入費用の一部に対し、支援を行う。	1,855
市営住宅維持管理費	住宅に困窮する低所得者の居住安定と社会情勢の変化に対応した居住環境向上のため、市営住宅の適切な維持管理を行う。また、移住希望者へ空いている公営住宅を提供し、移住・定住の促進を図る。	77,061
空き家有効活用支援事業 (空き家利活用コーディネート推進事業)	空き家利活用の更なる促進を図るため、空き家バンクを運営し、空き家対策に積極的に取り組んでいるNPOつるおかランド・バンクの空き家利活用コーディネート事業を支援する。	5,100
空き家有効活用支援事業 (中心市街地居住促進事業)	寄附を受けた空き家を更地化し居住促進基金に基金化した土地について、一定要件を満たす居住者に住宅用地として供給する。	15,391

基本目標を横断する事業

具体的な事業	事業内容	R6事業費 (千円)
重層的支援体制整備事業への移行準備事業	地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備するため、対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行う重層的支援体制整備事業の実施準備を行う。 令和7年度からの本格実施に向けて、令和6年度は多機関協働事業を市内全域に拡大するとともに、アウトリーチを通じた継続的支援事業と参加支援事業を開始する。	28,540
生活困窮者自立支援事業 (中学3年生の模試費用の支援)	生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者に対し自立相談支援事業及び就労準備支援事業(就農訓練を含む。)を実施する。 また、子どもの学習支援事業を継続実施し、令和6年度は国の制度拡充により同事業に登録している中学3年生の模試費用を支援する。	38,948
生活支援体制整備事業	各地域包括支援センターに生活支援コーディネーターを配置し、それぞれの地域の社会資源を掘り起こし、生活課題の解決を図る。また、他の地域づくり関係者と連携し、不足するサービスの創出に向け働きかけを行い、住民同士の支え合いによる地域づくりの取組を推進する。	48,013
障害者施策推進事業	障害者の様々なニーズに対応するため、関係する各種の機関・団体、相談支援事業者、福祉サービス事業者等のネットワーク(自立支援協議会)を活性化して、障害者の自立を支援する。また、障害福祉サービスや障害福祉の各種制度の周知を目的とした「障害福祉のしおり」などの作成のほか、※医療的ケア児を介護する家族の交流会を開催する。	1,515
医療的ケア児者等支援事業	医療的ケア児を看護している家庭が、自宅以外の場所及び医療保険の適用時間を超えて看護サービスを受けられるようにする。また、医療的ケア児の入浴環境を確保するため、特殊浴槽を整備している通所サービス事業者と訪問入浴サービス事業者の報酬に加算措置を設ける。	26,640
地域医療推進事業	地域医療市民勉強会を継続的に実施し、地域の医療に関する理解を深めるとともに、市民一人ひとりが医療について主体的に考えることを通じて、医療を地域全体で支える地域づくりを推進する。また、地域の医療機関の連携を推進し、良質かつ安定的な地域医療体制の構築に向けて取り組む。	8,961
趣旨普及費 (介護保険だよりの発行)	介護保険制度に係る各種情報を総合的かつ一体的に情報発信する広報誌を発行する。	1,058
成年後見制度中核機関コーディネート機能強化事業	国の「成年後見制度利用促進基本計画」に基づき、成年後見制度中核機関の運営を社会福祉協議会へ委託する。	2,693
成年後見制度利用支援事業	また、権利擁護支援検討会議、成年後見制度利用促進連携協議会を開催し、制度の普及及び利用の促進を図る。	3,520
家庭教育推進事業 ※再掲	社会全体で子育てを応援し、子どもの健全な育成を図るため、家庭や地域の中で子育てを担う大人に対し、教育力の向上に資する情報や知識を得る学習機会を提供する。	2,465
多文化共生推進事業 ※再掲	多様な言語の人々との円滑な意思疎通に向けて、外国人にも分かりやすく情報を伝える「やさしい日本語」の普及に取り組む。また、外国人のサポート体制や受け入れ体制の充実と多様な国際交流を図るため、出羽庄内国際村の施設を改修する。	73,937
庄内自然博物館構想推進事業	高館山、大山上池・下池及び都沢湿地一帯をフィールドに、自然学習交流館を拠点として、自然学習プログラム等の実施や湿地の保全活動を推進する。 また、大山上池・下池ラムサール条約登録湿地に係る普及啓発事業を支援する。	35,998
SDGs 未来都市推進事業 ※再掲	SDGs 未来都市として、SDGs の普及啓発を行うとともに、企業や団体等のSDGs の達成に向けた取組を後押しするため、SDGs 宣言登録制度「つるおかSDGs 推進パートナー」により、官民連携の取組を推進する。	1,184

デジタルを活用した事業		
戸籍住民基本台帳事務 (おくやみ窓口開設関連)	死亡に伴い必要となる市行政手続きをワンストップで行い遺族の負担を減らすことができるお悔やみ窓口で戸籍システム端末を増設しサービスを円滑に提供する。	2,470
住民票等各種証明書コンビニ交付事業	住民票等各種証明書を全国のコンビニ店舗で取得できるシステムの適切な運用を図り、市民の利便性向上と窓口業務の負担軽減を図る。	12,113
市民窓口デジタル化推進事業	市民窓口の利便性向上と業務改善の検討を図るため、デジタル端末等を活用した実証事業を実施する。	22,842
病児保育事業 ※再掲	病児保育の利用登録・予約に係るオンラインシステムを導入し、利用手続に係る保護者の負担の軽減を図る。	11,342
健康増進情報システム運用事業 ※再掲	これまで紙媒体で管理してきた保健師の訪問・相談記録等を健康増進情報システムに入力して情報管理・共有し、市民対応の向上を図る。	11,032
在宅医療・介護連携推進事業 ※再掲	高齢社会に対応した切れ目のない在宅医療と介護の提供体制を構築するため、多職種研修会の開催やICTを活用した連携ツールの利用促進等、鶴岡地区医師会や荘内病院と連携を図りながら一体的な地域包括ケアに取り組む。 令和6年度は、市及び市内全介護サービス事業所を対象に、市への各種書類の提出、市からの情報提供及び介護サービス事業者間の連絡調整等のデジタル化を推進する。	21,833
小学校GIGAスクール構想推進事業 中学校GIGAスクール構想推進事業 ※再掲	一人一台端末やデジタルドリルを活用し、多様な学習形態による児童生徒の情報活用能力の育成を図る。	154,130
創業支援事業 ※再掲	新規創業者、移住開業者等の開業を支援する新規創業促進助成金に加え、起業家や創業間もない中小企業等が取り組む、先進的・革新的な新たなビジネスの確立や、事業化に資する取組みを支援する。 また、第2期鶴岡イノベーションプログラムの実施を支援する。	30,000
デジタル化戦略推進事業	デジタル化の進展度と生活の満足度に関する市民アンケートやデジタル化推進会議を通じた有識者からの助言・評価を踏まえ、デジタル化施策の具体化を図る。また、AIによる文字起こしソフトを導入し庁内の事務軽減を図るほか、鶴岡高専の学生にデジタル人材育成として、市の様々な地域課題解決に向けたデジタル技術をテーマとした研究を支援する。	4,289
RPA導入事業	定型業務の効率化を図るため、RPA導入による効果検証を行い、効果が認められた業務について導入を進める。	7,040